

# 交通安全かわら版

平成 30 年 2 月  
茨城県警察本部交通総務課  
No. 3

～ 平成 30 年 1 月末の交通死亡事故～

## 1 月末の死者数 13 人 (全国ワースト第 8 位!)

### 1 全国との比較

#### ★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	千葉	20	+6
2	神奈川	18	+9
3	北海道	17	+11
3	愛知	17	+5
3	埼玉	17	+4
6	大阪	15	+2
7	東京	14	+6
8	茨城	13	-3
9	福岡	12	+1
10	岐阜	11	+6

#### ★ 人口 10 万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	岩手	0.80
2	山梨	0.73
8	茨城	0.45
	全国平均	0.25

※人口  
H29/10/1 現在

#### ★ 自動車 1 万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	岩手	0.10
2	山梨	0.08
11	茨城	0.05
	全国平均	0.04

※自動車台数  
H28/12/31 現在  
小数点第 3 桁以下  
まで参照

※ 全国の死者数 319 人 対前年比 +37 人(+13.1%)

### 2 県内の交通死亡事故の主な特徴

市町村	神栖市・土浦市が各 2 人で最多
地域	県南が 5 人で最多、次いで鹿行が 4 人、県北が 2 人、県央・県西が各 1 人
原因	安全速度が 2 人で最多
飲酒運転	発生件数 1 件(前年比±0 件)、死者数 1 人(前年比±0 人)
事故類型	人対車両・車両相互が各 6 人(構成率 46.2%)、車両単独が 1 人(構成率 7.7%) 小類型では人対車両一路上横臥(4 人)が最も多い
昼夜	昼間(8 人 前年比+3 人 構成率 61.5%)、夜間(5 人 前年比-6 人 構成率 38.5%)
時間帯	8～10 時・10～12 時・12～14 時・14～16 時・18～20 時・22～24 時が各 2 人で最多
死者年齢層	高齢者(8 人 構成率 61.5%) ※「高齢者」は 65 歳以上 60 歳代・70 歳代・80 歳以上各 3 人(構成率 23.1%)、50 歳代 2 人(構成率 15.4%)
シートベルト	四輪車乗車中の死者 5 人中、1 人(20.0%)がシートベルト非着用
その他	1 月中の死亡事故【13 件 死者 13 人】の特徴 ・飲酒運転による交通死亡事故が 1 件発生 ・積雪・路面凍結のスリップによる交通死亡事故が 1 件発生

更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで

## 積雪・路面凍結によるスリップ事故に注意!

### スリップ事故を起こさないために

- ① 路面状況に応じた冬用タイヤ等の装着
- ② 速度は控えめ、十分な車間距離
- ③ 急ブレーキ・急ハンドルは厳禁

\* 1 月中にスリップによる交通事故は  
約 2,000 件発生しています。

